

——浜松青年会議所——

JCってなに？

青年会議所は、活動の基本を

「奉仕」「修練」「友情」に置き、

会員は、「明るい豊かな社会を築き上げる」ことを

共通の理想としています。

また、会員相互の啓発と交流をはかり、公共心を養いながら、

地域社会の繁栄と平和に貢献することを目的としています。

——JCに入会すると何が得られるの？——

JC入会のメリット

「仕事が忙しくて時間がない」と思っている方こそ

入会によって得られるものは多いと言えます。

社会人にとって時間コントロールほど難しいものではありません。

自分は時間の使い方が上手なのか知り、

さらに上手になるには簡単な方法があります。

それは自分よりも上手な人に出会い、一緒に活動して、学ぶことです。

新たな自分の発見。良い影響をお互いに与えあう人間関係。

自分の仕事にフィードバックできる活動。そこにJCの良さがあります。

HAMAMATSU JUNIOR CHAMBER**
浜松青年会議所の活動

1. はままつ少年の船 2. わんぱく相撲 3. 中学生へのセミナー 4. United childrens 支援 5. 移動オーケストラ

① 浜松青年会議所内での活動

浜松青年会議所では会員間の交流を深めるため、多くの活動を行います。月1回の例会、委員会が基本的活動で、例会では会員全員が顔を合わせ、会食のほか、講師を招待しての講演、研修等が行われます。また委員会ではいくつかの事業を計画し、その計画に従い予算を組み、詳細計画を立案し、実施します。事業の計画、実施の過程における他の会員とのやりとりを通じて、交流が深まります。会員のみなさん、会員を陰ながら支えてくださる家族のみなさんとの交流を深めるための事業も実施しています。



6. 県知事選挙公開討論会 7. 献血事業 8. 会員向け研修 9. 訪中ミッション
10. 世界会議ウィーン2005 11. とうかい号

② 浜松青年会議所が地域で行う活動

現在の環境の変化にはめざましいものがありますが、その時々浜松の状況に合わせて、浜松のまちに必要なことや、より良くなることを浜松青年会議所全体で模索し、提案、実施していきます。

浜松のまちがより魅力的なまちになることを願っての活動です。浜松青年会議所の力だけで解決できない問題は、行政、民間企業等と連携し、協力を仰ぎ、実施していきます。

HAMAMATSU JUNIOR CHAMBER**

あなたにもチャンスがあります。



出向 日本各地のJCメンバーと交流できます

浜松から離れて青年会議所活動を全国の青年会議所メンバーと共にひとつくり・まちづくりの様々な優れた情報発信や活動をしします。



各種セミナー セミナー等、催しを通して様々な手法が学べます。

浜松青年会議所や日本青年会議所が主催するセミナーがあり、行政への提言をはじめ、講演、セミナー、シンポジウム、フォーラムなど様々な催しが行われます。



日本青年会議所業種別部会 同じ業種間の更なる交流も行え、他の業界への部会にも参加できます。

日本全国で区域はなく、JC運動を補完する為に結成され、「仕事」にこだわり業界ごとに集まるという特殊な立場でJC運動に携わっています。

自動車部会 生花・園芸部会 酒類部会 保険部会 ファッション部会
鉄鋼機械工業部会 医療部会 菓子部会 新聞部会 など39部会



国際交流 世界各国のJCメンバーと知り合えます。

青年会議所活動は世界規模で行われています。世界を4つのエリアに分けて活動しており、各エリアでの活動も行う事が出来ます。わが国は、エリアBに属しています。

③ そのほかにも入会によって下記のようなことが得られます。

1. JCで出会う仲間は、あなたの人生において大きな財産となります。
2. JCで培われたネットワークは、あなたのビジネスに大きな力となります。
3. JCで体験する様々なプログラムは、あなたの企画力や実行力を高めます。
4. JCの素晴らしいシステムの中から組織運営を学ぶことができます。
5. JCでしか体験できない様々な自己啓発トレーニングを体験できます。
6. なかなか聞くことができない著名人の講演など、多彩な行事が企画されます。
7. パソコンやLANなどの知識が得られ、経営にフィードバックできます。

HAMAMATSU JC TOPICS

一緒に創りませんか!? 全国会員大会浜松大会開催

2008年10月にこの浜松の地において

1万人以上が集まる国内でも最大級のコンベンションが開催されます。

この大会において浜松の歴史・文化・産業、そして私たち

浜松JCのメンバーが目指す「理想のまちづくり」を共に

全国に発信しませんか!?



※写真は2005年全国大会姫路大会